プレゼンテーション2

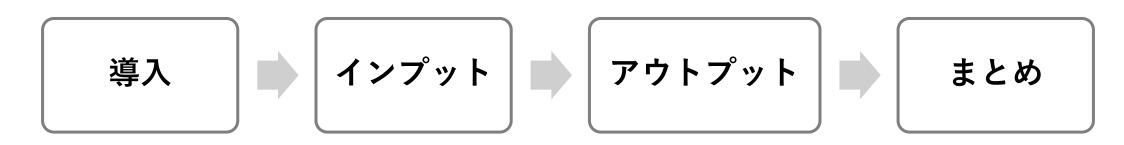
- 内容と構成、準備の3段階

東京都立大学 大学教育センター 情報教育部門



授業の進め方

4ステップで進めていきます



話を聞く、手を動かす、共有するなどの活動を通して、試行錯誤を繰り返してみましょう



今回の目標



プレゼンテーションの準備について**考える**



プレゼンテーションの内容と構成を理解する

上 「大学で学ぶ意味とは」について、プレゼンテーションの

準備に取り組む



導入 ープレゼンテーションの準備



大学の授業でプレゼンテーションをすることに なったら、あなたはまず、何をしますか?



導入 ープレゼンテーションの準備



プレゼンテーションをすることになったら、最初に何をしますか?



とりあえず、PowerPointでスライドを作ってみます。



いきなり作りはじめるのは、ちょっと難しいかな…と思います。



では、スライドを作る前に何をするとよいでしょう?



聞き手に伝えたいことを、整理してみようかな。



発表時間のことも、一緒に考えられたらいいよね。



- 1 内容と構成を考える
- 2 スライドを作成する
- 3 発表練習をする



1 内容と構成を考える

- 与えられた課題を確認し、大きなテーマを絞り込む
- 中心となる話題(トピック)や伝えたい主張を決める
- ・ 文献の情報や実験・調査の結果をもとに、根拠を組み立てる



1 内容と構成を考える





- 1 内容と構成を考える
 - i. 表紙
 - ii. アウトライン(発表の流れ)
 - iii. テーマ/トピックの紹介
 - iv. 主張(考え・意見)
 - v. 主張を支える根拠



1 内容と構成を考える

i. 表紙

- プレゼンテーションのタイトル
- 発表者の学修番号と氏名
- 発表日
- 発表の場所(教室)
- 内容に関連する画像



1 内容と構成を考える

ii. アウトライン

- プレゼンテーションの概要
- どのような順番で何を話す のか、全体の流れを示す
- 話の展開が見えると聞き手 の理解が進む

発表の流れ

- ・ 用語の説明
- テーマ/トピックの紹介
- 問題意識と目的
- ・ 調査/実験の方法
- ・ 結果と考察



1 内容と構成を考える

iii. テーマ/トピックの紹介

- 中心となる話題(トピック)をわかりやすくまとめる
- 「問い」の形で示すと聞き手の興味や関心を引き付けやすい
 - ~について、あなたはどう思うか?
 - なぜ、~は重要なのか?



- 1 内容と構成を考える
 - iv. 主張 (考え・意見)
 - v. 主張を支える根拠
 - 主張と根拠の順番や繰り返しは自由
 - 例1. 伝えたいこと→それを裏付ける情報
 - 例2. 客観的なデータ→あなたの考え



1 内容と構成を考える

例. 5分程度のプレゼンテーション

	基本的な構成	スライド枚数
i.	表紙	1 枚
ii.	アウトライン(発表の流れ)	1枚
iii.	テーマの紹介	1枚
iv.	主張(考え・意見)	1枚
V.	主張を支える根拠	2 枚程度



2 スライドを作成する

- PowerPointを起動して、[新しいプレゼンテーション] を作成・保存する
- [ホーム] タブから [新しいスライド] を追加する
- テキストを入力して [フォント] や [段落] を設定する
- 「挿入」タブから表、画像、図形、グラフ等を挿入する



3 発表練習をする

- スライドの作成が終わって安心しないこと
- スライドを読み上げるのではなく、聞き手とコミュニケーションをとるつもりで発表することが大切
- 各スライドで伝えたいことを言語化し、繰り返し練習 しながら話す内容を頭に入れる





準備のポイント

- ・ 内容を整理して、全体の構成を考える
- ・ 根拠に基づいて、自分の主張を展開する
- 作成したスライドで伝えたい内容を頭に入れておく



アウトプット -内容と構成を考える

プレゼンテーションの準備

「大学で学ぶ意味とは何か」について、5分間でプレゼン テーションをするために、内容と構成を考えてみましょう



アウトプット -内容と構成を考える

- 紙とペン(あれば付箋も)を 用紙する
- スライドpp.7-14を参考に、 右図のように伝えたいことを 整理する





まとめ



プレゼンテーションの準備は、伝えたいことを論理 的・説得的に話すために、とても重要です。

